

フグターユース

発行



(株)フグタ

砕石部

5年後の形

岩石採取許可の継続申請をし、9月に5年の認可を取得しました。岩石を採取するためには、採石法に基づく認可が必要です。認可を取得するには認可期間における形を決め書面、図面で示さなければなりません。過ぎた5年は短いですが、未来の5年は長く感じます。それは世の中がどう変化していくのか予測しづらいからです。

そんな中で、山の形(採掘・生産計画)、人の形(人事労務計画)、物の形(設備計画)、そして金の形(販売・財務計画)を決定し、一歩踏み出すこと、それが認可申請の手続きです。計画が画餅とならないよう、やるべきことをしっかりとやらなくてははいけません。願わくは、5年後、無くなったら困ると思われるような会社になつていたいものです。

いらっしやいませ



岩手県産業廃棄物協会青年部会ご一行24名の皆様、当社の視察にいらっしやいました。当日は、あいにくの雨・・・と思いきや工場内の視察をする頃にはすっかり雨も上がり、雨降りを想定して駆け足で回ることばかりを考えていたので、さらっとプラントの概要を見ていただき、見苦しい所は努めて飛ばしたつもりでしたが、果たしてどういう印象だったのでしょうか。

その後、代表的な重機に試乗していただいたり、発破作業を見ていただきました。産廃業の視察としては物足りなかったとは思いますが、異業種交流とっていただければ、なんとか面目が立つのではないかと考えています。

納車 D7E

ブルドーザ、キャタピラ製D7Eが納車となりました。この機械は、エンジンにより発電機を駆動し、その電気をインバータ等の制御装置で制御した後、交流(AC)モーターを駆動するエレクトリックドライブブルドーザです。交流モーター駆動により無段階変速や可変トルク制御が可能となり、エネルギー伝達ロスの低減により20%程度の燃費削減と合わせて二酸化炭素の排出削減にも貢献できる優れものです。発電した電気はパワーコンバーターを介してエアコンやポンプの駆動に利用するためオルタネーターやVベルトがなくなり点検、整備も簡略になります。キャブ内はゲームセンターを思わせる操作レバーがシートの両側に配置され、ほとんどの操作は2本のレバーで行われます。主にサッパ沢地区の表土処理作業を中心に稼働していく予定です。



～ バナナの皮 ～

『あたりまえすぎる』『とるにたりない』『くだらないこと』に出くわすと、多くの人は『なぜ』を考えなくなる。『猿のお尻はなぜ赤い』『鼻毛を抜くとなぜくしゃみが出る』こんなこと考えてる暇があったら、たまった仕事を少しでも片付けた方がいい。

今年、北里大学の馬淵清資教授が『バナナの皮を踏むとなぜすべりやすいのか』という研究により『イグ・ノーベル賞』の物理学賞を受賞した。当たり前で、取るに足らず、くだらない、三拍子揃ったテーマを取り上げる発想がすごい。昔、一つの主題に対して『なぜ』を5回連鎖していくと何かしらの真理が見えてくると聞いた気がする。硬い砕石を見ても『なぜ』を感じるヤワラカイ頭が欲しいものだ。

無事之名馬

D7Eの導入に伴いD50が引退となり、9月25日会社を去りました。D50は昭和55年8月、現在の採石場開設2年目に導入されて以来34年間在籍しました。華やかな仕事ではありませんが、黙々と仕事をしてきた機械です。引退の前日まで役目を果たし、ひっそりとした風格のある姿でトレーラーに乗って旅立ちました。大きな故障もなく34年間勤めてくれたD50に心から敬意を表します。



戦国ダンシ現れる

堀野のお祭りに自作の鎧に身を包んだ人物がいた。なんというカの入れようだろう。仮装行列の域を超えている。今年の二戸はちょっとした九戸政実ブームらしい。10月12日には九戸政実市民文士劇が上演される。成功を祈りたい。



編集後記

寝不足が肥満につながるそうです。睡眠時間が短いと食欲を抑えるホルモンが減って食欲が増すそうです。だから遅くまで飲んだ次の日の朝は、お腹減ってるのかな・・・なんて(笑)